

第1回環カリブ文化研究会

英語・スペイン語・フランス語・オランダ語、
さらにはクレオール系諸語の壁をまたいで

講師：

1) 久野 量一 (東京外国語大学)

「環カリブの文学は何語で書かれているか? —非英語圏カリブ作家と英語について」

2) 西 成彦 (立命館大学)

「コロンブス暦「第六世紀」の「アメリカ大陸文学」と「五つの大きな舌」
——オランダ領アンチルの位置」

3) 中村 隆之 (大東文化大学)

「ランゲージュと潜在するもの：エドゥアール・グリッサンの詩学を印す
一つの踏み跡として」

4) 大辻 都 (京都造形芸術大学)

「シモーヌ・シュヴァルツ=バルト『ティジャン・ロリゾン』をめぐって
——クレオール・コントとフランス語小説のはざま」

司会： 西 成彦 (立命館大学)

日時： 2014年9月21日(日) 14:00~17:30

場所： 立命館大学 衣笠キャンパス 末川記念会館 第3会議室

主催：2014年度 立命館大学国際言語文化研究所・研究所重点研究プロジェクト「環カリブ地域における言語横断的な文化／文学の研究」

(お問合せ先) 立命館大学 国際言語文化研究所

TEL：(075)465-8164(直通) FAX：(075)465-8245 E-mail：genbun@st.ritsumei.ac.jp